

第Ⅰ編 枠組壁工法の概要

第1章 枠組壁工法の概要

1. 1 枠組壁工法の歴史
1. 2 枠組壁工法の導入の経緯
1. 3 枠組壁工法の役割
1. 4 技術開発の進展
1. 5 建設量の推移
1. 6 枠組壁工法の普及措置
1. 7 枠組壁工法の今後

第Ⅱ編 枠組壁工法を用いた建築物の構造部分の構造方法に関する安全上必要な技術的基準及び解説

第1章 「壁」工法の構造規定

第2章 平成19年の告示改正の背景

第3章 平成19年の告示改正の概要

3. 1 平成13年国土交通省告示第1540号及び第1541号の改正の概要

第4章 告示の運用について

第5章 告示第1540号（枠組壁工法技術基準）及び解説

- 第一 階数
- 第二 材料
- 第三 土台
- 第四 床版
- 第五 壁等
- 第六 根太等の横架材

- 第七 小屋組等
- 第八 防腐措置等
- 第九 保有水平耐力計算と同等以上に安全性を確かめることができる構造計算
- 第十 構造計算によって構造耐力上安全であることが確かめられた建築物等
- 第十一 耐久性等関係規定の指定
- 第十二 令第三十六条第二項第一号の規程に基づく技術的基準の指定

第6章 施行規則第8条の3並びに告示第1541号（壁・床版の構造方法）及び解説

- 6. 1 施行規則第8条の3及び解説
- 6. 2 告示第1541号（壁及び床版の構造方法）及び解説

第7章 告示第1347号（建築物の基礎の構造方法及び構造計算の基準）及び解説

- 7. 1 告示第1347号（建築物の基礎の構造方法及び構造計算の基準を定める件）
及び解説
- 7. 2 べた基礎の根入れの深さについて

第Ⅲ編 枠組壁工法建築物の構造特性

第1章 枠組壁工法の構造概要

第2章 部位の力学的機能と性能

- 2. 1 壁構面
- 2. 2 床構面
- 2. 3 屋根構面
- 2. 4 基礎
- 2. 5 水平力に対する架構の性能
- 2. 6 非耐力要素
- 2. 7 三次元振動台試験

第Ⅳ編 防耐火設計指針

第1章 枠組壁工法建築物の防火基準概要

- 1. 1 防火関連の建築基準法改正の概要
- 1. 2 建築物地域・用途・規模による防耐火性能の要求

1. 3 建築物の防耐火性能
1. 4 防耐火関連の各種技術的基準

第2章 耐火建築物の技術基準

2. 1 本章で扱う耐火建築物の範囲
2. 2 枠組壁工法耐火建築物の防火設計
2. 3 枠組壁工法耐火建築物の運用規準

第3章 準耐火建築物の技術基準

3. 1 本章で扱う準耐火建築物の範囲
3. 2 主要構造部の防火設計
3. 3 地震時における準耐火構造の耐火性能の確保

第4章 木造3階建て共同住宅等の技術基準

4. 1 本章の取扱い範囲と概要
4. 2 防火地域、準防火地域以外の区域内の木造3階建て共同住宅等の技術基準
4. 3 準防火地域内の木造3階建て共同住宅等の技術基準
4. 4 木造3階建て共同住宅の設計例

第5章 準防火地域の3階建て技術基準

5. 1 準防火地域の3階建て技術基準
5. 2 準防火地域3階建て防火設計

第V編 住宅金融支援機構監修の住宅工事仕様書の解説

第1章 住宅金融支援機構監修の枠組壁工法住宅工事共通仕様書の取り扱いについて

1. 1 住宅金融支援機構監修枠組壁工法住宅工事仕様書の作成目的
1. 2 機構監修仕様書と告示の関係
1. 3 機構監修仕様書とフラット35技術基準との関係
1. 4 機構監修仕様書の添削
1. 5 機構監修仕様書とフラット35の設計・現場検査との関係
1. 6 機構監修仕様書と工事監理の関係

第2章 機構監修枠組壁工法住宅工事仕様書（一部抜粋）

第VI編 参考資料

第1章 平成13年国土交通省告示第1540号

第2章 建築基準法施行規則第8条の3

第3章 平成13年国土交通省告示第1541号

第4章 平成12年建設省告示第1347号

第5章 平成19年国土交通省告示第826号

第6章 平成19年国土交通省告示第1119号

第7章 構造材料の種類

7. 1 はじめに
7. 2 構造用製材
7. 3 構造用集成材
7. 4 構造用単板積層材
7. 5 木質接着成形軸材料及び木質複合軸材料
7. 6 面材
7. 7 木質断熱複合パネル
7. 8 薄板軽量形鋼
7. 9 トラス

第8章 国土交通大臣がその樹種、区分及び等級等に応じてそれぞれ許容応力度及び材料強度の数値を指定したもの

8. 1 アメリカの格付規格に適合する資材
8. 2 カナダの格付規格に適合する資材
8. 3 オーストラリアの格付規格に適合する資材

第9章 関連するJIS, JAS (項目のみ)